

東洋大学大学院 ライフデザイン学研究科※

修士課程・博士前期課程
博士後期課程

入学試験要項

2018

※2018年4月より、福祉社会デザイン研究科は、ライフデザイン学研究科に改組します。

- 本要項は、学内推薦以外の入学試験受験者用です。学内推薦の入学試験要項の入手方法は、ホームページや学内掲示で確認してください。
- 本要項には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してあります。出願前に必ず内容を確認し、不備のないよう十分に注意してください。
- 本要項の内容等に変更・訂正等が生じた場合、大規模な自然災害等の特別措置が新たに生じた場合は、本学ホームページに随時掲載します。
- 大学院入試はインターネット出願で行います。本学ホームページから「操作手順」に従って出願してください。出願登録は出願開始日の3日前から可能です。なお、合格後の入学手続の登録、入学後の各種登録、申請もパソコンでインターネットが利用できる環境が必要となります。

インターネット出願はこちらのアドレスから ▶▶ <http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>
本要項に変更が出た場合もこちらのアドレスでお知らせします。



東洋大学

目 次

研究科・専攻・入学定員	2
入試日程	2
出願資格	3
試験区分ごとの出願資格（全専攻共通）	4
出願資格の事前審査	4
アドミッションポリシー（入学者受入れ方針）について	6
出願手続	7
選考方法・試験時間割・科目等	10
受験上の注意事項	11
試験当日、交通機関に乱れが生じている場合	11
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	11
受験生の皆さんへお願い	12
試験時間中の注意事項	12
合格発表	13
入学手続	13
納付金	14
入学手続後の納付金の返還について	14
東洋大学教育ローン	15

〔試験会場（朝霞キャンパス）案内図〕

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続等と、これらに付随する事項を目的として使用します。なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

学内推薦、科目等履修生、大学院研究生、外国人研修生の入試要項は別に作成しておりますので、希望者は下記連絡先までお問い合わせください。

ライフデザイン学研究科・・・朝霞事務課 TEL. 048-468-6402

研究科・専攻・入学定員

研究科	専攻	入学定員			授業形態 ※1	長期履修制度 ※2	入学時期	修学 キャンパス
		修士課程	博士課程					
			前期課程	後期課程				
ライフ デザイン学	生活支援学	10名	-	-	昼夜	有	4月 入学	朝霞
	健康スポーツ学	10名	-	-	昼夜			
	人間環境デザイン	-	10名	-	昼			
	ヒューマンライフ学	-	-	5名	昼夜	無		
	人間環境デザイン	-	-	4名	昼			

※1 本学の授業形態は、セメスタ制となります。また、授業形態については平成29年4月1日現在のものとなります。変更の場合はホームページでお知らせします。

※2 長期履修制度の申請方法等詳細はホームページ (<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/77427.html>) でご確認ください。

入試日程

[修士課程・博士前期課程、博士後期課程]
一般入試・社会人入試・外国人留学生入試

◆2017年8月試験◆【修士課程・博士前期課程、博士後期課程】

研究科	専攻	出願期間(注)	試験日	合格発表日	手続期間
ライフ デザイン学	全専攻	2017年 7月18日(火) ∩ 7月25日(火)	8月26日(土)	9月6日(水)	■[第1次手続] 9月6日(水) ∩ 9月13日(水) ■[第2次手続] 2月28日(水) ∩ 3月7日(水)

◆2018年2月試験◆【修士課程・博士前期課程、博士後期課程】

研究科	専攻	出願期間(注)	試験日	合格発表日	手続期間
ライフ デザイン学	全専攻	2018年 1月5日(金) ∩ 1月11日(木)	2月17日(土)	2月28日(水)	2月28日(水) ∩ 3月7日(水)

(注) 出願期間最終日のインターネット出願サイトでの申込は23:00までとなりますので、ご注意ください。

出願資格

1. 修士課程・博士前期課程

- 修士課程または博士前期課程に出願することのできる者は、次の各号の1つに該当する者とする。
- (1) 学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者および2018年3月31日までに卒業見込の者
 - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2018年3月31日までに修了見込の者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2018年3月31日までに修了見込の者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したものに限り）を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2018年3月31日までに修了見込の者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込みの者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および2018年3月31日までに修了見込の者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 大学に3年以上在学した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認められた者
 - (10) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認められた者
 - (11) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したものに限り。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認められた者
 - (12) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において当該者を大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
 - (13) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

2. 博士後期課程

- 博士後期課程に出願することのできる者は、次の各号の1つに該当する者とする。
- (1) 修士の学位を有する者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (2) 専門職学位を有する者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (6) 学校教育法施行規則第156条第4号の規定により、国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者および2018年3月31日までに授与される見込の者
 - (7) 学校教育法施行規則第156条第5号の規定による外国の学校等において、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

3. 外国籍の方の出願資格

在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による「短期滞在」の者は、2月入試を受験できません。

試験区分ごとの出願資格（全専攻共通）

一般入試

修士課程・博士前期課程・博士後期課程

本学の大学院出願資格（p. 3～4）を有する全ての者

社会人入試

修士課程・博士前期課程

本学の大学院出願資格（p. 3～4）を有し、入学時において、次の条件を全て満たしている者

- (1) 4年制大学卒業後2年を経過している者
- (2) 本専攻に関連ある業務に従事した実務経験通算2年以上の者

博士後期課程

本学の大学院出願資格（p. 3～4）を有し、入学時において、次の条件を全て満たしている者

- (1) 修士の学位を有する者
- (2) 本専攻に関連ある業務に従事した実務経験通算2年以上の者

外国人留学生入試

修士課程・博士前期課程

本学の大学院出願資格（p. 3～4）を有し、入学時において、次の条件を満たしている者

- ・外国籍を有し、通常の課程による16年の学校教育を修了した者および、2018年3月31日までに修了見込みの者

博士後期課程

本学の大学院出願資格（p. 3～4）を有し、入学時において、次の条件を満たしている者

- ・外国籍を有し、修士の学位に相当する学位を授与された者および、2018年3月31日までに、修士の学位を授与される見込みの者

出願資格の事前審査

□事前審査とは

出願資格のうち下記に該当する者が、東洋大学「大学院入学試験」の出願をするにあたり、事前に申請しなければならない制度です。下記に該当する者は、この事前審査に合格した場合に限り、「大学院入試」の出願が認められます。

- 修士課程・博士前期課程の場合・・・出願資格（9）～（13）の者
- 博士後期課程の場合・・・・・・・・出願資格（7）～（9）の者

なお、修士課程・博士前期課程の出願資格(1)～(8)、博士後期課程の出願資格(1)～(6)に該当する者は、東洋大学大学院入学試験に出願するにあたって以下の「事前審査」の手続をとる必要はありません。

□審査書類の提出期限・提出方法

○提出期限

受験希望試験の実施月	提出期限
2017年8月	2017年6月1日(木)
2018年2月	2017年11月30日(木)

○提出方法

- ・下記の事前審査提出書類一式を、「書留・速達」で郵送してください(消印有効)。
- ・封筒の表書きに「事前審査書類在中」と朱書きしてください。
- ・郵送以外の出願は受け付けません。

□問い合わせ先・審査書類の提出先

東洋大学 朝霞事務課 〒351-8510埼玉県朝霞市岡48-1 電話 048-468-6402
(受付時間 (月)～(金)10:00～13:00・14:00～16:00 (土)10:00～12:30)

□提出書類

- ①「出願資格事前審査申請書」【本学指定様式】
- ②「履歴調書」【本学指定様式】
- ③「調査書」【本学指定様式】
- ④「入学後の研究計画書」【本学指定様式】
- ⑤「活動報告・志願理由書」【本学指定様式】
- ⑥「最終学歴の卒業証明書(本書)」
- ⑦「最終学歴の成績証明書(本書)」
- ⑧「取得学位が明記されている証明書(本書)」※学位をもっている場合のみ。
- ⑨「住民票」※外国籍の方のみ
最新の内容で在留資格、在留期間が記載された3ヵ月以内に発行のもの
(マイナンバーが記載されていないもの)
居住している市区町村の各役所で発行を受けてください。

※事前審査に合格し、出願が認められた場合でも、出願時点で在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による「短期滞在」の者は、2月入試を受験できません。

※①～⑤は本学指定様式です。

本学大学院入試Web サイト (<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>) からプリントアウトして記入のうえ、提出してください。提出書類作成に時間がかかりますので、お早めにご確認ください。

※⑥～⑨の提出書類は、ご自身で用意し、提出してください。

※⑥～⑧の各証明書の本書は、日本語または英語で記載されたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等が証明する和文もしくは英文翻訳を添付してください。

※各証明書の本書が提出できない場合は、その国の機関(大使館等 ※ただし、中国については中国国内の公証処)にて、各証明書のコピーおよび翻訳が原本と相違ない旨の証明を受け提出してください。原本1部以外の発行を行っていない場合に限り、出願期間内に本学窓口に事前に電話連絡のうえ原本および公的機関等の翻訳を持参してください(原本は確認後返却します)。

※事前審査で提出された書類や証明書は返却いたしませんので、ご注意ください。

アドミッションポリシー（入学者受入れ方針）について

入学者に求める能力・資質・適性等

【生活支援学専攻（修士課程）】

入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。

- (1) 子どもや高齢者、障害者を取り巻く諸問題に対して、その状況等を総合的に把握し、専門的観点から問題解決の方法等を見いだす知識のある者
- (2) 社会人として、保育、教育、福祉、医療、介護等の現場に勤務しており、関連領域に関する知識や技術を探求し、職場への還元と自身のキャリアアップを目指す能力のある者
- (3) 学部で習得した知識を活かし、対人支援や相談援助に関するより高度な専門的知見や技術を習得したいという意欲のある者
- (4) 保育、教育、福祉、医療、介護の各分野において、国際社会で活躍する意欲があり、それに係る研究に積極的に携わろうとする者

【健康スポーツ学専攻（修士課程）】

入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。

- (1) 健康スポーツに関する基本的な知識（人文科学・社会科学・自然科学）のある者
- (2) 人々の生活の質（QOL）の創造に貢献し、それに関わる課題を積極的に解決しようとする能力のある者
- (3) 国際社会において健康スポーツに関わる指導者として活躍する意欲があり、それに関わる研究に積極的に携わろうとする者

【ヒューマンライフ学専攻（博士後期課程）】

入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。

- (1) QOLの維持・増進という社会的課題と関連する福祉、保育、健康スポーツの諸問題に精通した知識のある者
- (2) 少子高齢化が進む社会においてQOLの維持・増進は年齢、性別、生活機能の区別なく重要な課題と考える事ができる者
- (3) それぞれの分野における新たな理論を構築したり、実践技術の開発を目指す、能力および意欲を有し、現代人の豊かなライフ（Life：生命、生活、人生）の積極的創造に寄与し、国際的にも活躍したいという意欲のある者

【人間環境デザイン専攻】

（博士前期課程）

入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。

- (1) 「人間環境デザイン学」の学問的な目的や価値に共感し、関連する学士相当の知識や技能のある者
- (2) デザイン分野における専門性と総合性を高める実践的な学修に意欲のある者
- (3) 研究倫理を遵守し、国際的かつ学際的な学修に対して意欲のある者

（博士後期課程）

入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。

- (1) 「人間環境デザイン学」の学問的な目的や価値に共感し、関連する修士相当の知識や技能を有する者
- (2) 「人間環境デザイン分野」の深化や新たな取り組みに意欲のある者
- (3) 研究倫理を遵守し、国際的かつ学際的に高度な専門的職業人、研究者を志向する者

出願手続

出願にあたっては、「インターネット（web）入力」、「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込」の全ての手続が必要となります。

なお、海外在住の場合、「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込」は日本国内からのみ可能な手続となりますため、日本国内に代理人を立て、手続を行ってもらうようにしてください。また、「インターネット（Web）入力」についても日本国内でのインターネット環境を使用することが前提となります。

1. 出願の際の注意事項

入学後のミスマッチを防ぐため、必ず出願前に、研究指導について希望指導担当教員に相談を行ってください。

遠方からの入学希望等の事情で希望指導教員へのコンタクトが難しい場合は、メールにて朝霞事務課にご連絡ください。なお、出願に影響のないよう、余裕をもって相談、連絡ください。

朝霞事務課 E-Mail : mlags@toyo.jp

2. 出願書類

本学所定用紙に関しては本学 Web サイト (<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>) の「インターネット出願」のバナーから、「東洋大学大学院 2017/2018 年度インターネット出願ガイダンス」にアクセスし、上部にある「募集要項」のページに掲載されている書式を使用してください。

(1) 志願票①・②・③ ※③は外国籍の方のみ（①②③はインターネット画面から出願登録後に、印刷できます）

- 「東洋大学大学院 2017/2018 年度インターネット出願ガイダンス」の中の「出願登録に進む」をクリックし、受験者情報入力画面で必要な情報を入力後、印刷してください。
- 氏名等の表記は JIS の第 2 水準とします。（例：高→高、斎→齊、邊・邊→辺など）
- 写真については、志願票①・②の所定の場所に以下の点に注意し、写真を 2 枚貼付してください。
 - ・出願時点から 3 ヶ月以内に撮影したもので、たて 4 cm×よこ 3 cm の上半身（肩から上）・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真（服装自由）
 - ・絹目仕上げ（つや消し）、白黒写真、スナップ写真は不可
 - ・受験時に眼鏡等を着用する者は、眼鏡等を着用して撮影したもの
 - ・裏面に、志願票に印字された整理番号、氏名を記入してください（裏面がシールのものは記入しなくても可）
 - ・入学後、学生証用として大学院修了まで使用します。

(2) 履歴調書（本学指定様式）

(3) 調査書（本学指定様式）

(4) 入学後の研究計画書（本学指定様式）

(5) 成績証明書、卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書（いずれも最新の内容が記載された本書）

- 修士課程・博士前期課程志願者：最終出身大学学部の成績証明書と卒業（見込）証明書
※大学院を修了（見込）している場合は、大学院の成績証明書と修了（見込）証明書を併せて提出してください。
- 博士後期課程志願者：最終出身大学院の成績証明書と修了（見込）証明書

※改姓している方は、戸籍抄本等改姓が確認できる証明書を提出してください。

※本学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院へ進学する場合、ならびに、本学の大学院の修士課程または博士前期課程から博士後期課程に進学する場合は、入学金が免除となります。そのことを証明する書類として、最終学歴でない場合も必ず本学の卒業（見込）・修了（見込）証明書を提出してください。

外国の大学・大学院を卒業（修了）した場合

- ・上記証明書に取得学位が明記されていない場合は、「取得学位が明記されている証明書」を提出してください。
- ・編転入をしている場合は、最終出身大学の成績証明書・卒業（見込）証明書だけでなく、編転入前の大学の成績証明書・在籍期間がわかる書類（成績証明書に在籍期間が記載されていれば不要）も併せて提出してください。
- ・各証明書の本書は、日本語または英語で記載されたものを提出してください。
- ・日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等が証明する和文もしくは英文翻訳を添付してください。
- ・各証明書の本書が提出できない場合は、その国の機関（大使館等 ※ただし、中国については、中国国内の公証処）にて卒業証書・学位記のコピーおよび翻訳が原本と相違ない旨の証明を受け提出してください。
- ・原本1部以外の発行を行っていない場合に限り、出願期間内に本学窓口に事前に電話連絡のうえ原本および公的機関等の翻訳を持参してください（原本は確認後返却します）。

(6) 修士論文・論文要旨等（博士後期課程のみ）

修士論文の写し1部および論文要旨（A4判横書、4,000字以内、原則としてワープロ使用）3部を提出してください。修士論文がない場合はそれに相当する研究業績の写しを4部提出してください。

※日本語以外の論文の場合の要旨は、日本語で4部提出してください。

※提出された論文等は返却いたしません。

(7) J. TEST の結果通知書の写し（外国人留学生の方のみ）

外国人留学生でJ. TEST（実用日本語検定）受験者は、その結果通知書の写しを提出してください。

(8) 住民票（外国籍の方のみ）

※最新の内容で在留資格、在留期間が記載された3ヵ月以内に発行されたもの（マイナンバーの記載がないもの）。

居住している市区町村の各役所で発行を受け、提出してください。

■受験上の配慮について■

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前に、朝霞事務課に必ずご相談ください。

3. 入学検定料

入学検定料……………35,000円

※振込期間は出願期間を確認し、その期間内に振り込んでください。

- (1) 入学検定料はインターネット出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート・サークルK・サンクス・スリーエフ・ミニストップ・デイリーヤマザキ・セイコーマート）または、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等のATM）で出願期間内に納入してください。
- (2) 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料等が別途かかります。
- (3) 金融機関の窓口での取り扱いは行いません。
- (4) 一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。
- (5) 家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- (6) コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。ただし、出願期間最終日のインターネット出願サイトでの申込は23:00までとなりますので、ご注意ください。
- (7) 出願期間内に入学検定料の納入が完了しても、出願書類の消印が出願期間最終日を過ぎている場合は、受験できません。
- (8) 国外からの入学検定料の振込はできません。
- (9) 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください。収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません。

4. 出願方法

- ◎ 出願手続きの流れはインターネット上の下記 URL から「インターネット出願」のバナーをクリックし「東洋大学大学院 2017/2018 年度インターネット出願ガイダンス」のページをよくお読みください。
- ◎ 出願書類一式を本学宛に「書留・速達」で郵送してください（消印有効）。
- ◎ 郵送以外の出願は受け付けません。
- ◎ 封筒は市販の角 2 号（所定用紙（A 4）を折らずに封入できるサイズ）を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けしてください。
- ◎ 出願書類一式が角 2 号封筒に入らない場合は、封入可能な封筒あるいは箱等を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けして、郵送してください。
- ◎ 封筒に封をする前に、必要書類が全て揃っているかを確認してください。
- ◎ 必ず入学検定料を納入した後、郵送してください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても、出願書類の消印が出願期間最終日を過ぎている場合は、受験できません。
<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>

※全ての出願書類が揃わないと、受験はできません。

※出願書類および入学検定料は、返還いたしません。

※出願後の研究科・専攻の変更（コースが明示されている専攻のコース変更も含む）および受験科目（選択）等の変更は一切認めません。

5. 受験票の送付

- ◎ 受験票は全員の出願書類の審査が終了してから、はがきにて発送いたします。
- ◎ 受験票の宛先は日本国内のみとなります。
- ◎ 試験日の 2 日前までに受験票が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

朝霞事務課 TEL. 048-468-6402
〈受付時間 (月)～(金)10:00～13:00・14:00～16:00 (土)10:00～12:30〉

選考方法・試験時間・科目等

生活支援学専攻・健康スポーツ学専攻（修士課程）
人間環境デザイン専攻（博士前期課程）
8月試験・2月試験

※生活支援学専攻は、次のコースで構成されています。

1. 高齢者・障害者支援学コース
2. 子ども支援学コース

〔一般入試・社会人入試・外国人留学生入試〕

選考方法	書類選考・小論文・面接			
試験時間割	10:00 集合	10:20～11:50 小論文	11:50～12:40 昼食	12:40～ 面接

ヒューマンライフ学専攻（博士後期課程）
人間環境デザイン専攻（博士後期課程）
8月試験・2月試験

〔一般入試〕

選考方法	書類選考・英語・小論文・面接				
試験時間割	10:00 集合	10:20～11:20 英語	11:30～13:00 小論文	13:00～13:50 昼食	13:50～ 面接

〔社会人入試・外国人留学生入試〕

選考方法	書類選考・小論文・面接			
試験時間割	10:00 集合	10:20～11:50 小論文	11:50～12:40 昼食	12:40～ 面接

受験上の注意事項

1. 試験会場は、**朝霞キャンパス（埼玉県朝霞市岡 48-1）**となります。なお、試験会場を間違えると受験できません。試験会場の開門時間は9時00分です。
2. 試験教室等会場内案内は、構内の立看板や掲示により当日指示となりますので、早めに試験会場へ到着し、確認してください。
3. 受験票を必ず持参してください。試験開始前に受験票の提示が必要となります。受験生の付き添いは試験教室内に入室できません。
4. 受験票を紛失または忘れた場合は、試験当日、早めに試験会場に行き、仮受験票の交付を受けてください。仮受験票の交付場所は試験当日、試験教室付近の誘導員に確認してください。
5. **試験教室への集合時間は 10:00 です。** 集合時間になりましたら、受験上の注意事項等について説明を開始します。
6. 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください（自分の受験番号と異なる席に着席した場合、受験が無効となる場合がありますので、必ず受験番号を確認してください）。
7. **試験時間は専攻や試験区分によって異なります。各自、試験時間割で確認してください。**
8. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験教室への到着が**試験開始から 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。**
9. 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
10. 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし退室させることがあります。
11. 志願者数により、面接開始時間が変更となる場合があります。その際は受験票に記載してお知らせします。
12. 試験当日の昼食等は、必要に応じて、各自で用意してください。
13. 試験教室に時計はありません。時計（時計機能だけのもの）を持参してください。携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・IC レコーダー等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。なお、時計の貸し出しは行っていません。
14. 試験教室および面接控室での携帯電話・スマートフォンの使用を禁止します。電源を切ってから、建物内に入ってください。

試験当日、交通機関に乱れが生じている場合

試験当日、台風の接近・雪などの天候不良や、事故・地震等により交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関（バス・車を除く）の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないとうかがった場合、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定後、大学院ホームページ (<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/>) に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

学校保健安全法で出席の停止が定められている 感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。

なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定後、大学院ホームページ (<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/>) に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症（インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。

試験時間中の注意事項

【受験票等所持品の扱い】

1. 「受験票」は必ず机の上に置いてください。
2. 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆」「シャープペンシル」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計（時計機能だけのもの）」「眼鏡」「使用が許可されている辞書」です。「飲み物」「ペットボトル」はかばん等の中に入れてください。
3. 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
4. アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
5. 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・ICレコーダー等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
6. 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
7. 試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
8. 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。

【解答上の注意】

指定された科目等以外での受験は認めません。また、出願した入試方式において、必要なすべての科目・面接等を受験していないと、失格となります。

【試験時間中の退室】

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

【試験時間中の試験監督者の指示】

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室されることがあります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

【不正行為】

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。

また、既に受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

1. カンニング（カンニングペーパー・参考書・使用が許可されていない辞書・他の受験生の答案等）を見ること、他の人から答えを教わることなどをすること。
2. 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
3. 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
4. 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
5. 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
6. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等を身に付けていること。
7. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。

8. 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
9. 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
10. その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【その他の注意事項】

1. 試験時間中に監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示をすることがあります。
2. 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

合 格 発 表

- (1) 合格者には、合格通知を合格発表当日に志願票の「住所」欄に入力された住所宛に速達で郵送します。
 合否についての問い合わせには、一切応じません。掲示発表は行いません。合格発表日は必ずしも受験生の手元に合格書類が到着する日ではありません。
 ※合格書類には入学手続きに必要な ID・パスワードが記載されています。SNS 等で合格書類を公開しないようにしてください。
- (2) 出願後に住所が変更になった場合は、速やかにご連絡ください。
- (3) 電話やメール等による問い合わせには、一切応じません。
- (4) 本学の正式な合格発表は、合格書類の発送をもって行いますが、補助手段として、インターネットによる合格発表も行っておりますので、下記「オンライン合否発表」をよく読んで、利用してください。

◎オンライン合否発表

インターネット（パソコン）を利用した合否照会方法

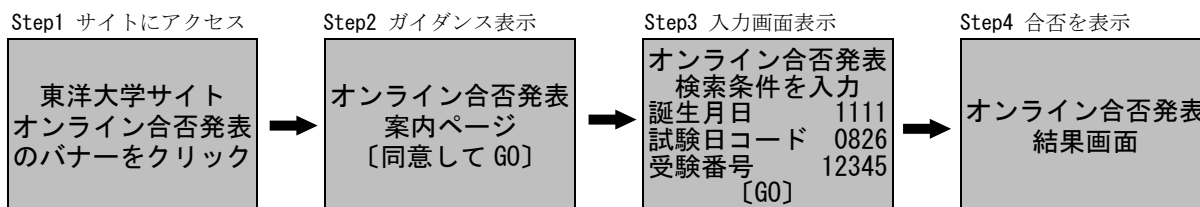
本学では Web を利用した合否照会が可能です。志願者は公開期間内にインターネットにより本学 Web サイトに接続して、「オンライン合否発表」のバナーをクリックし、入力画面にしたがって検索条件を入力することで合否を確認することができます。合格発表当日の 14:00 から照会が可能です。

<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>

個人結果照会

- ・ 受験番号（5桁）と試験日コード（8月26日の場合＝“0826”）を事前に確認してください。
- ・ 上記サイトにアクセスし、「オンライン合否発表」のバナーをクリックしてください。
- ・ 下記の画面に従って、操作を進めてください。
- ・ 利用期間は、合否発表日から入学手続き締切日までとなります。
- ・ 合否発表の開始直後は画面の表示が遅くなる場合があります。

〔パソコン画面の流れ〕



入 学 手 続

合格者は、指定した入学手続き締切日までに下記の手続きを行ってください。

- ① 入学手続き用振込用紙に記載された納付金を、金融機関の窓口で振り込んでください。
- ② 本学 Web サイトで、指示に従いオンライン入学手続きを行ってください。

<http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>

手続締切日までに上記①②の手続きが完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受け付けません。詳しくは、合格発表日に送付される「入学手続のしおり」でご確認ください。

(1) 納付金の内訳については、納付金の項に記載していますので、確認してください。

(2) 納入した入学金および提出した書類は、返還いたしません。

(3) 東洋大学教育ローンをご希望の方は、15 ページをご覧ください。

納 付 金

下記の金額は、納入予定額のため、変更となる場合があります。

(2018 年度予定)

(単位：円)

研究科	専攻		学費				計
			入学金	授業料	一般施設 設備資金	実験 実習料	
ライフ デザイン学	生活支援学 ・ 健康スポーツ学 (修士課程)	本学出身者※	-	450,000	90,000	-	540,000
		他大学出身者	270,000	450,000	90,000	-	810,000
	ヒューマン ライフ学 (博士後期課程)	本学出身者※	-	450,000	70,000	-	520,000
		他大学出身者	270,000	450,000	70,000	-	790,000
	人間環境 デザイン (博士前期課程)	本学出身者※	-	450,000	90,000	70,000	610,000
		他大学出身者	270,000	450,000	90,000	70,000	880,000
	人間環境 デザイン (博士後期課程)	本学出身者※	-	450,000	70,000	70,000	590,000
		他大学出身者	270,000	450,000	70,000	70,000	860,000

※本学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院に進学する場合、入学金は免除となります。

※本学の大学院修士課程・博士前期課程から博士後期課程に進学する場合、入学金は免除となります。

1. 入学金の納入は初年度のみです。
2. 納付金は、入学手続時一括納入が原則です。ただし、授業料・一般施設設備資金・実験実習料は年2回の分割納入ができます。
3. 納入した入学金および提出した書類は返還いたしません。
4. 長期履修制度の納付金等の詳細はホームページにてご確認ください。

入学手続後の納付金の返還について

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、期日までに本学が定める手続により届出をした者には、入学金を除く納付金を返還します。

詳細については、合格通知に同封する「入学手続のしおり」にてご確認ください。

2018 年 4 月 入学生

提出期限：2018 年 3 月 31 日（土）午後 5 時

返還予定日：2018 年 4 月下旬

問い合わせ先：経理部財務課 TEL. 03-3945-7305

東洋大学教育ローン

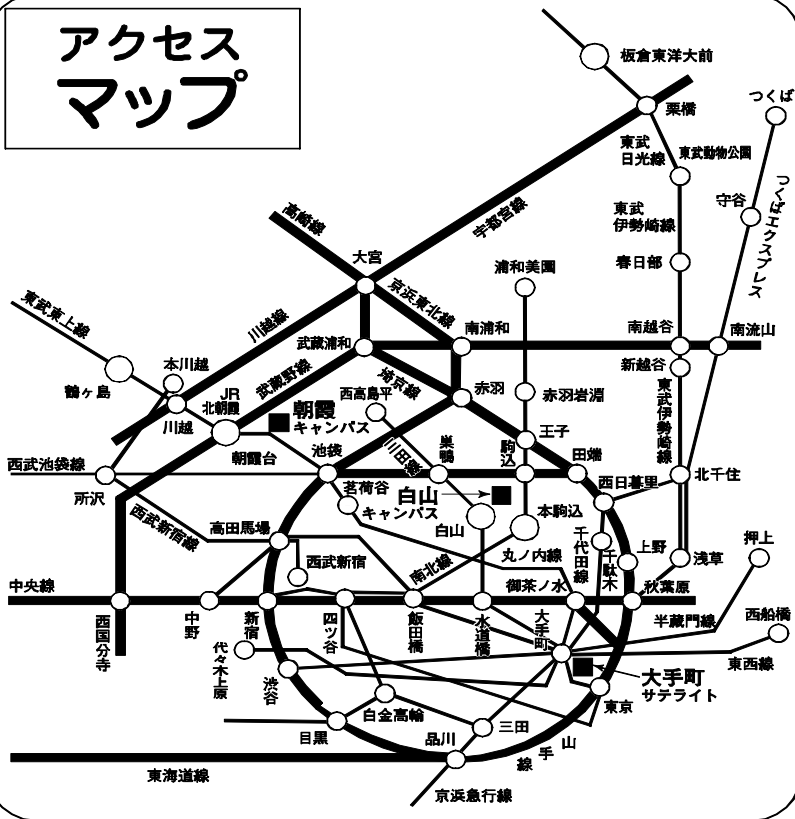
本学では、入学予定者を対象に、金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」制度を設置しております。本制度は、無担保かつ低利で指定金融機関から入学時納付金の融資を受けられるもので、東洋大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により就学が困難な学生に対して、入学時の経済的負担を軽減することを目的としています。

なお、本制度は東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、「東洋大学教育ローン」制度は、銀行ローンですから、確実な返済計画を立てたうえでお申込ください。

東洋大学教育ローンの概要

対 象 者 (資 格)	本学入学予定者の保護者等（原則として親） 銀行が指定する信用保証会社の保証が受けられる者（原則として保証人は不要です。） 団体信用生命保険の加入については、銀行によって異なります。
使 途	本学に納入する納付金（学費等）、その他（銀行によって異なります。）
融 資 額	300 万円以内、500 万円以内（銀行によって異なります。）
利 率	新規融資分適用金利 各銀行の定める短期プライムレートに連動する長期貸出金利が基準となる変動金利 参考(2017 年 10 月現在の金利:2.194%～3.975%) 固定金利を設定している銀行もあります。詳細は各提携銀行にお問い合わせください。
担 保	無担保
融 資 期 間	6 ヶ月以上 14 年以内（銀行によって異なります。）
返 済 方 法	毎月元利均等返済、ボーナス併用返済可
手 続 方 法	東洋大学教育ローンの利用を希望する場合は、提携銀行に保護者等が直接申込手続きを行ってください。 (申込から融資実行まで、少なくとも数日～2 週間程度はかかります。)
必 要 書 類	1. 印鑑登録証明書（発行後 1 ヶ月以内） 2. 住民票（世帯全員記載、発行後 1 ヶ月以内） 3. 所得証明書 給与所得者：住民税決定通知書 自営業者：納税証明書 4. 健康保険証（写） 5. 合格通知書および入学手続用振込用紙 以上は基本的な書類ですので、詳細については各銀行にお問い合わせください。
備 考	<p>本学の受験票と入学試験要項及び上記の必要書類を持参のうえ「東洋大学学生ローン」の申込である旨を必ず伝え、提携銀行で融資の「仮申込」をしてください。 (申込から融資まで少なくとも数日～2 週間程度かかりますが、各提携銀行により期日は異なります。入学手続締切日に間に合うよう、出願前に各提携銀行でご確認ください。)</p> <p>納付金は「仮申込」の手続完了後、本学から送付する合格通知書および入学手続用振込用紙に基づき融資が実行されます。</p> <p>その他詳細については、各提携銀行にお問い合わせください。</p> <p>提携銀行</p> <p style="text-align: center;">みずほ銀行 三井住友銀行 三菱東京UFJ銀行 楽天銀行</p> <p>問い合わせ先</p> <p style="text-align: center;">みずほ銀行 駒込支店 TEL 03-3941-6161 三井住友銀行 白山支店 TEL 03-3828-5151 三菱東京UFJ銀行 池袋支店 TEL 03-3984-2131 楽天銀行 教育ローン専用ダイヤル TEL 0120-61-6910</p> <p style="text-align: center;">※楽天銀行での申込にはコード番号が必要です。</p> <p style="text-align: center;">提携校コード:TYU00074 申込コード:1001</p>

アクセス マップ



◆朝霞キャンパス
東武東上線「朝霞台」駅下車、徒歩 10分
JR 武蔵野線「北朝霞」駅下車、徒歩 10分

試験会場（朝霞キャンパス）案内図



入試に関する問い合わせは

朝霞事務課 TEL : 048-468-6402

URL <http://www.toyo.ac.jp/site/gs/ad-index.html>



東洋大学